

研究課題名	通所介護サービス利用高齢者の栄養状態および身体状況に関する調査研究
研究の意義・目的	<p>通所介護事業所における口腔・栄養関連サービスにより、利用者およびケア提供者の双方が良好なアウトカムを獲得しているとする報告があるが、通所介護利用者の栄養状態の実態や低栄養が関連するアウトカムとの関連についてのエビデンスはほとんどない。</p> <p>本研究では、通所介護利用高齢者の栄養状態と身体状況およびそれらの変化の実態、各種栄養ケアの課題との関連性を検証し、科学的根拠に基づく介護における栄養管理法開発への貢献を目指す。</p>
研究を行う期間	倫理委員会研究実施許可日後～2030年3月31日
研究協力をお願いしたい方(対象者)	2023年4月から2025年3月までにピーナスケアセンターに通所歴があり、栄養アセスメントの評価を実施した利用者さまを対象とさせていただきます。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく情報等の項目	<p>下記情報を本研究に使用させてください。</p> <p>◆基本情報 年齢、要介護度、病名、家族構成とキーパーソン、服薬状況、リハビリメニューなど</p> <p>◆「栄養スクリーニング」「栄養アセスメント・評価」の様式に記載の項目 身長、体重、低栄養状態のリスク、食生活状況等、総合評価など</p> <p>◆「生活機能チェックシート」に記載の項目 障害高齢者の日常生活自立度、認知症高齢者の日常生活自立度、IADL、基本動作など</p> <p>◆「口腔機能向上サービスに関する計画書」に記載の項目 口腔衛生状態、口腔機能の状態、歯科受診の必要性など</p> <p>◆体力測定結果 握力、TUG、開眼片足立ち</p>
情報の他機関への提供	本研究のデータは大阪公立大学 生活科学研究科 食栄養学コースにおいて解析を行うため、得られたデータを共有いたします。
この研究を行っている共同研究機関	<p>この研究は、大阪公立大学生生活科学研究科食栄養学コースで行います。</p> <p>研究責任者 大阪公立大学生生活科学研究科食栄養学コース 准教授 松本佳也</p>
情報を管理する責任者	<p>株式会社ピーナス運営事業本部 事業部長 古藤太一</p> <p>大阪公立大学生生活科学部食栄養学科 准教授 松本佳也</p>
本研究の利益相反	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、介護サービスの提供に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	<p>大阪公立大学大学院生活科学研究科食栄養学分野 准教授 松本佳也</p> <p>大阪府大阪市城東区森之宮二丁目1番132号 電話番号：06-6167-1307</p> <p>株式会社ピーナス運営事業本部 フィールドサポート課 ユニットディレクター 藤原小百合</p> <p>大阪府堺市堺区田出井町1-1 ベルマージュ堺3階 電話番号：072-242-8533</p>